

平成26事業年度

決 算 報 告 書

自：平成26年4月 1日

至：平成27年3月31日

国立大学法人静岡大学

# 平成 2 6 年度 決算 報告 書

国立大学法人静岡大学

(単位 : 百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
<b>収入</b>				
運営費交付金	9,629	9,764	135	(注1)
施設整備費補助金	2,257	2,725	468	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	1,351	1,069	△ 282	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	56	56	0	
自己収入	5,916	6,207	291	
授業料及び入学料検定料収入	5,745	5,679	△ 66	(注4)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	92	92	(注5)
雑収入	171	436	265	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,355	1,501	146	(注7)
長期借入金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	289	495	206	(注8)
計	20,853	21,817	964	
<b>支出</b>				
業務費	15,834	16,254	420	
教育研究経費	15,834	16,254	420	(注9)
診療経費	0	0	0	
施設整備費	2,313	2,781	468	(注10)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	1,351	1,067	△ 284	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,355	1,426	71	(注12)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	20,853	21,528	675	
収入－支出	0	289	289	

注：百万円未満の端数については、四捨五入で表示してあります。

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった補正予算の追加があったため予算額に比して決算額が135百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、総合研究棟改築Ⅱ期(農学系)の事業が前年度から繰越となったことや、予算段階で予定していた補助金額が施設整備費補助金に振替となったことにより、予算額に比して決算額が468百万円多額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算段階で予定していた補助金額が施設整備費補助金に振替となったため、予算額に比して決算額が282百万円少額となっています。

(注4) 授業料及び入学料検定料収入については、授業料等免除の実施や適正な定員管理に努め在籍者及び入学者が減少したことなどにより、予算額に比して決算額が66百万円少額となっています。

(注5) 財産処分収入については、主として鷹匠荘敷地・大谷団地飛び地売却などにより、予算額に比して決算額が92百万円多額となっています。

(注6) 雑収入については、主として間接経費収入、財産貸付料収入などの増により、予算額に比して決算額が265百万円多額となっています。

(注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等及び寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が146百万円多額となっています。

(注8) 目的積立金取崩については、年度途中での計画の見直しによる事業の追加実施により、予算額に比して決算額206百万円多額となっています。

(注9) (注1)及び(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が420百万円多額となっています。

(注10) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が468百万円多額となっています。

(注11) (注3)に示した理由や不用額が発生したことにより、予算額に比して決算額が284百万円少額となっています。

(注12) (注7)に示した理由や事業繰越となったことより、予算額に比して決算額が71百万円多額となっています。